

令和 7 年 3 月 12 日

お客様各位

大分バス株式会社

## 九州島内初 新車の大型 EV バス導入 ～より環境にやさしい移動手段となるために～

大分バス株式会社では、このたび、九州島内ではじめてとなる新車の大型EVバス（電気バス）を導入する事を発表いたします。本取り組みは、国及び大分県のEVバスに関する補助金と大分市の車両バリアフリー化に関する補助金を活用して実現したものです。

路線バスは環境にやさしい乗り物であり、自家用車での移動を路線バスに転換する事で二酸化炭素を削減する事が可能です。近年、地球温暖化対策や地域の環境保全が求められる中、公共交通機関の役割がますます重要になっています。そうした中、当社では環境負荷を軽減しつつ安全で快適な移動サービスを提供するためにEVバスの導入を決定しました。EVバスは既存の路線バスよりもさらに二酸化炭素（CO2）の排出を大幅に削減することができます。

また、運転席後部には 100V コンセント、車内各座席にはUSBポートを搭載しており、外部給電器等との組み合わせにより、災害時には移動できる電源車としても活用することができます。

当社はEVバスを導入する事でカーボンニュートラル及び脱炭素社会の実現に寄与するとともに、より環境にやさしい移動手段になることを目指します。

### ■導入車両（愛称：EVのるっくんバス）の概要

株式会社EVモーターズ・ジャパン製（本社：福岡県北九州市若松区向洋町 22-1）

- 乗車定員：定員 72 名（うち座席数 31 席）
- 航続距離（満充電で走行可能な距離）：280km（定速 60km/h、負荷重 500kg、エアコンオフ）
- 導入台数：1 両
- バッテリー容量：210kwh
- その他：運転席に電子ミラー「アラウンドビューモニター」を採用。運転席後部には 100V コンセント、車内各座席にはUSBポートを搭載。

### ■運行について

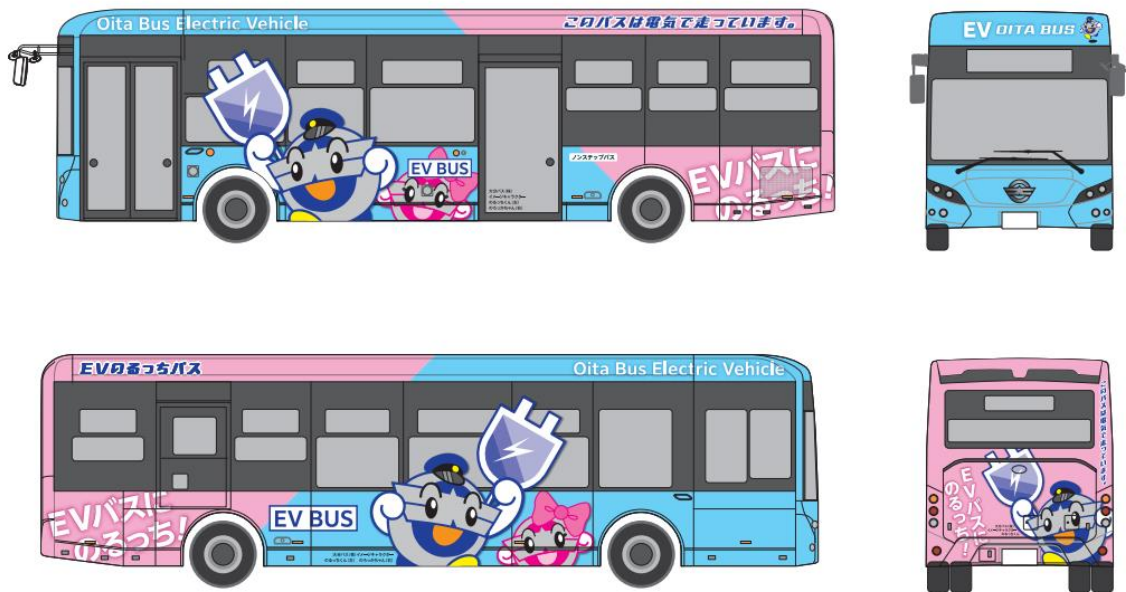
- （1）運行開始予定  
2025年3月中旬以降を予定
- （2）運行営業所  
大分バス中央営業所
- （3）運行エリア  
大分市内路線（鶴崎方面、明野・パークプレイス方面等）

## ■EVバスの電力供給について

EVバスの導入にあたっては、九州電力グループの定額サービス「九電でんきバスサービス」を利用し、営業所におけるEVバス用の急速充電器や電力供給を一体で提供いただくほか、充電状況や電力使用量データの見える化や、運行スケジュールに基づいた最適な充電計画・充電出力のきめ細かな制御等により、無駄な充電を抑制し、車載バッテリーの寿命延伸にも貢献します。

これにより、EVバスの運用コスト削減と環境負荷の軽減を両立し、より持続可能な公共交通を目指してまいります。

## ■車両デザインについて ※デザイン作成：大分バス広告センター



バスのデザインには、親しみやすさと未来への期待感を込めました。車体のベースカラーには、明るく温かみのあるピンクと爽やかで安心感を与える水色を採用し、街を彩る存在として親しんでいただけるよう工夫しています。さらに、当社のマスコットキャラクターである「のるっくん」と「のろっちゃん」を大きくあしらひ、子どもから大人まで多くの方に愛されるデザインとしました。おなじみのキャラクターがバスとともに街を駆け抜けることで、地域の皆さまにより親しみを持っていただき、日常の移動手段としてご利用いただければと願っています。

以上

この件に関するお問い合わせは  
大分バス株式会社 乗合営業部乗合課 097-525-9882